

地域懇談会を開催



北町コミュニティセンターでの地域懇談会

市長と地域住民との懇談

市民の皆さんと未来のまちづくりを考えていくための方法の一つ『地域懇談会』。市長自らが、市内14地域をまわり、質問・意見・要望などを市民の皆さんと話し合いました。その懇談の経過を報告します。

懇談の冒頭、市長から平成26年度の主な事業について説明があり、「今年には『任んでみたい市もとみや』を目指して頑張っていくきます。皆さんの貴重なご意見をお聞かせください。」と地域懇談会の抱負が語られました。

参加した市民の皆さんからは、放射能対策や雪害対策、教育、市政全般など多岐にわたる、質問・意見・要望などが寄せられました。



▲市の取り組みについて映像で紹介

市長が地域の皆さんと本宮市の市政について語り合う地域懇談会は、3月27日から4月28日にかけて行われました。市内14カ所で行われ、延べ228人が参加しました。市からは市長をはじめ、総務部長、市長公室長、放射能除染モニターセンター所長などが出席し、市民の皆さんと直接顔を合わせながら、本宮市の将来について一緒に話し合いをしました。

質問と回答

皆さんからいただいたご意見などに対する市の回答について、その一部をご紹介します。

放射線量

Q モニタリングポストの数値に変動がある。昼が0.18マイクロシーベルトで夜は0.16マイクロシーベルトだった。定期的なメンテナンスが必要ではないか。

A モニタリングポストのメンテナンスは、年1回の定期保守を行うとともに、リアルタイムで管理を行っており、異常等があった場合は、常時把握できるシステムとなっている。数値は、天候や風向きにより随時若干の変動があり一定ではない。



▲各地区各施設などに設置されているモニタリングポスト

Q 現在の本宮市の放射線量は、高いのか低いのかどのようなレベルなのか。

A 本宮市の除染計画では年間5ミリシーベルト以下、最終的には年間1ミリシーベルト以下の線量にすることを目標としている。現在の線量は、市内の平均で1時間あたり約0.2マイクロシーベルトで、外部被ばく年間1ミリシーベルトを下回る線量である。

住宅除染

Q 震災以降に建てられた住宅は除染するのか。

A 放射性物質の飛散後に建てられた住宅であるため、除染は行わない。

Q 昨年8月5日の豪雨による災害復旧と除染対策が平行して行われているため、業者が重複していることが除染のスピードを遅くしていると思われる。

A 業者が除染作業と同一なので心配されていると思われるが、業者との定期的な話し合いを持ちきちんと対応していただくように進めて行きたいと思っている。

Q 除染作業員に暴力団が入っていないか不安である。除染について、怖くて作業



▲住宅除染の様子

員に言えないとの声がある。

A 本宮市では、全ての除染作業員から誓約書を取っており、暴力団の介入は一切ない。確認したいことがあるれば、モニタリングセンターに連絡していただいてもよいが、業者に直接話していただいても問題ない。

Q 住宅除染後の測定はするのか。また、除染後に測定し、0.23マイクロシーベルトを超えている場合は、どのようにするのか。

A 除染前後の測定は、除染組合が実施している。市でも抜き打ちで検査している。0.23マイクロシーベルトは目標値である。原則、再除染は認められていないので、できるだけ目標値に近づけるようにしたい。

河川・ため池除染

Q ため池の除染、汚泥の汲み上げはいつ頃からか。

A 自治体を対象にした説明会があり、早ければ9月から交付金が出るという話があった。手法としては汚泥と水を分ける分吸という方法、フェンスを設置する、コンクリートで固める、取水口を高くする、の4種類が示されたが、どれを実施するかは、各自自治体に任せるとの話である。市としては、取った泥をどこに置くかが決まっていけないので、国に明確に方向性を示してもらい、市の方向性を決めていきたい。

農地除染

Q 宅地と宅地の間に農地がある。農地除染の対応はどうするのか。

A 宅地から20メートルは農地・山林を問わず除染を実施している。また、農地の除染は、反転耕や深耕になるので、今後の農地の使用場所を見させてきたため

仮置き場

Q 仮置き場は、地区排出分はすべて収容できるのか。

A 住宅除染だけではなく、道路側溝分の除染も含め、地区の分は保管できる見込みである。

Q 仮置き場は、フレコンバッグを搬入した後の線量を測定、掲示はするのか。

A すでに完成している仮置き場については定期的に線量を測定しており、今後、提示する予定である。搬入後の線量は低い状態で管理できている。

風評被害

Q 米の全袋検査をしているので、もう問題ないと思うが、



▲和田地区仮置き場